



令和5年10月31日  
11月号 No.451  
発行責任者  
校長 湊 仁  
所在地 福生市熊川 623

## 次は音楽会です。

校長 湊 仁

明日から11月に入ります。少しずつ肌寒い日も増え、冬の到来も間近に感じられるようになってきました。先日の21日の運動会には多くの皆様が来校し、子ども達への応援や声援をいただきました。ありがとうございました。そして、子ども達は次の音楽会へ向けて、練習に取り組んでいます。

### ■運動会を終えて■

今年の運動会は、コロナ禍にあった制約はほとんど有りませんでした。練習期間中は、インフルエンザやコロナの感染者が多く、揃って練習するというのがなかなか大変でした。高学年は途中1週間という長い期間学年演技の練習をすることが出来ませんでした。他の学年も欠席者の多い少ないなど、実態の違いはありましたが、全員がそろって十分に練習ができたという日数が少なかったようです。そのような中、子ども達は集中力を高め、最後の週は、どの子も主体的に取り組んで演技を仕上げているのがとても印象的でした。

また、今年の運動会のスタイルが定着し、保護者・地域の方にご理解・ご協力いただき、スムーズな運営となりました。本当にありがとうございました。2～3頁で特集していますので、是非ご覧ください。

### ■読書旬間（親子読書）■10月24日～11月2日

二小では、「学期に1度、読書週間や読書旬間」を設定し、読書に親しんでいます。子ども達が朝学習の時間に、静かに読書することが基本ですが、昨年度から、その時間を使って「親子読書」が行われるようになりました。学級の保護者の方が、自分たちが選んだ本を教室の子ども達に読み聞かせをしていただく取組です。

最近、若者や子ども達だけでなく、大人についても読書量が減少傾向にあります。スマートフォンによる情報収集が手軽になったことや自由な時間に手軽に動画等が視聴できたり、ゲームができたりするなど、社会的環境が大きく変化してきたことが大きいと思います。読書は知識や語彙の獲得だけでなく、情操、表現力、読み書きの力など様々な資質や能力を高めてくれます。子ども達は、読み聞かせの時に、真剣に物語の世界に浸っています。子ども時代に本の楽しさ、面白さをたくさん経験してほしいと思います。

### ■音楽会へ向けて■

運動会のあとは、12月1日(金)児童鑑賞日・2日(土)一般鑑賞日の音楽会があります。実は、運動会練習と並行して、子ども達は合唱や合奏の練習も行っていました。これからは、本格的に音楽会へ向けた練習に専念できます。是非、音楽会にも来ていただき、子ども達の練習の成果を聴いていただきたいと思います。